

## ブロックチェーン技術を活用した勤怠管理サービス「ブロックログ」の 農業 ICT 事業「NCXX FARM」への導入について

このたび、当社がおこなう農業 ICT 事業「NCXX FARM」において、グループ会社である株式会社カイカ（JASDAQ 上場、証券コード「2315」、本社：東京都目黒区、代表取締役社長：牛 雨、以下、「CAICA」）が開発する、ブロックチェーン技術を活用したロケーションデータと出退勤時間を結び付けた勤怠管理サービス「ブロックログ」を導入する事を決定いたしました。

当社グループはIoT分野を戦略的注力領域にあげ、デバイス製品のハードの提供だけに留まらず、サーバーアプリケーションや、その他のアプリケーションサービスなどのIoT関連サービスを様々な産業分野へ提供することに注力してまいりました。

その取り組みの一環として2012年に農業 ICT 事業「NCXX FARM」を開始し、ミニトマトの栽培ノウハウの蓄積と各種センサーより取得した環境データの解析をおこない、高品質な野菜を安定的に生産するためのシステム改善と商品化を進めてまいりました。そして2016年には、圃場の規模を総面積1,640坪に拡大し、高品質の農作物の生産、加工、販売をおこなう『6次産業化事業』と、「特許農法」と「システム管理」と「製品の販売サポート」を提供する『フランチャイズ事業』を開始しております。

また、CAICAでは、40年以上にわたり金融業を中心に製造業・公共事業・流通業等のシステム開発をおこなっており、現在、フィンテック関連ビジネスを戦略的注力領域に掲げ、特に重要な要因としてブロックチェーン技術に注目し、国内最大の「仮想通貨のシステムインテグレーター」を目指し、様々な取り組みをおこなっており、2017年3月21日には、HRテック分野\*1の新サービスとなるブロックチェーン技術を活用した勤怠管理サービス「ブロックログ」\*2の開発に着手しました。

\*1「HRテック(HR Tech)」とは、HR(Human Resources)とテクノロジー(Technology)を組み合わせた造語で、クラウドやビッグデータ解析、人工知能(AI)など最先端のIT関連技術を使って人事領域の業務の改善をおこなうソリューション群を指す言葉です。

\*2「ブロックログ」とは、「blockchain(ブロックチェーン)」の略「block」+「log(記録)」を組み合わせた商品名です。

農業における勤怠管理は、雨・風・台風などの自然条件による影響を受けること、また1年を通じて繁閑の差が大きいことなどから、労働基準法でも「労働時間・休憩・休日」の規定が適用除外となっており、その勤務実態は特殊です。また、一般的には、作付け、灌水や施肥などの栽培管理、収穫と出荷対応など、多くの作業を平行しておこなう必要があり、さらに、天候や気温にあわせて日々の作物の成長の観察や、病気の有無の確認などを多くの畑やビニールハウスで実施しており、勤怠の実態把握と管理が非常に難しいです。そのため、不効率な勤怠管理により余計なコストがかかっていたり、個人農家においては正確な勤怠把握ができていないことも有ります。

「ブロックログ」は、GPSから取得する位置情報をもとに、点在する畑や各作業場における作業の開始、終了のタイムスタンプをアプリケーションによりブロックチェーンに直接記録することで、様々な場所、業務、人、稼働時間などの記録を改竄困難なデータとして管理することができます。また、パブリックブロックチェーンであるEthereumを採用することからインフラ費用の抑制も期待できます。

当社のICTシステムを導入することにより、煩雑な農業における労務管理を自動化することができ、勤怠管理にかかる費用の大幅な削減が実現します。また、蓄積されたデータから各作業のオペレーションを可視化することができ、経験と勘に頼りがちなオペレーションを、データをもとに改善をおこない効率化させることができます。また、小規模な個人農家にとっては複雑な法規や専門的な労務管理の知識が無くても簡便に管理をすることができ、個人では細かく把握しにくかった労務実態を分析する事で、作業の効率化を図ることができます。さらにインフラ費用を抑制しランニングコストを抑えることで、小規模な個人農家にも導入しやすいリーズナブルなサービス提供を目指します。

また、CAICAにおいても農業分野での勤怠管理のノウハウの蓄積をすることで、更なるサービスの開発をおこなってまいります。

将来的には、勤怠管理のデータとその他の環境データなどをAIにより分析し、天候などの自然条件や繁忙時期にあわせた適正なシフトを自動で作成したり、人手がかかっている作業部分を見つけだし自動化し、当社の農業ICTシステムへの取り込みをおこなうなど、更なる効率化により安定して儲かる農業を実現するためのシステム開発をおこなってまいります。

これからもグループの連携をすることで、より付加価値が高く、ユーザーの利便性を考慮したサービスの提供を目指してまいります。

以 上

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社ネクスグループ

TEL : 03-5766-9870